



昔からすぐ側を走る身近な浅電、でも最近あんまり乗ってないかも...
 そんな浅電のことを少しでも知ってもらい、『もっと乗ってもらえる浅電』に
 したいと、このニュースを発行いたします。

浅電にまつわるトピックスやお出かけ情報など、頑張ってお知らせします。
 いつもお世話になっている浅野川校下の皆様に、浅電のことをもっとかわいが
 ってもらえたら嬉しい限りです。

みんなの浅電！ みんなで乗って便利にしよう

マイカーは便利ですね。どこへでも行け、時間を気にすることはありません。そんな自動車社会の中で公共交通（バスや電車）は悲鳴をあげています。

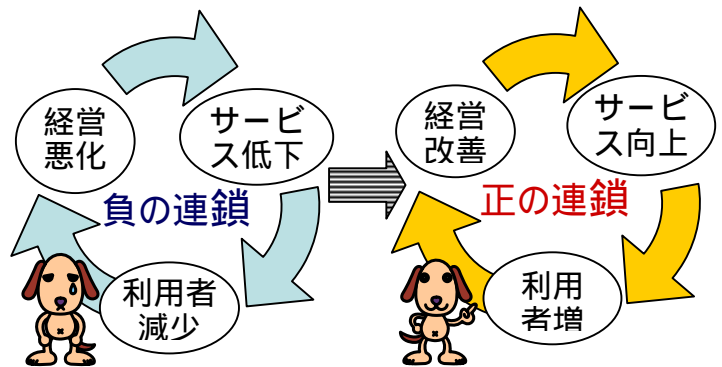
公共交通事業では、利用者減少 経営悪化 サービス低下 利用者減少、という負の連鎖が続いています。

「今必要な人」そして「将来必要な自分」のために

高校生をはじめとした免許を持たない人にとって、公共交通は大事な移動手段です。また、今は元気に運転している方もいつかは運転を控えなければいけない時が来ます。公共交通を守ることは生活を守ることだと思います。

公共交通を守る唯一の方法は、少しでも多くの人に乘っていただくことです。

みんなで浅電をかわいがって、育ててくれませんか。



お知らせ

11月は、金沢市の公共交通利用促進月間です。金沢駅周辺のイベントに浅電で出かけてみませんか。

11月20日(金)

事前申し込み者には当日
ぬれ煎餅プレゼント!

「公共交通利用促進市民会議 2009 フォーラム」

ぬれ煎餅で経営危機を乗り切った銚子電鉄小川社長を招いた講演（話、面白いです!）とシンポジウム



大河端駅にて

詳しくはチラシを見てね

次ページも読んでね

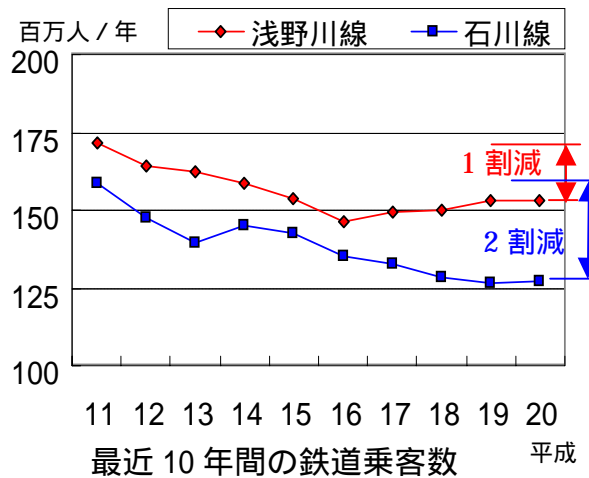


知ってください 鉄道の色々!

鉄道利用者が年々減っています

北陸鉄道の乗客数は年々減っています。ここ10年間でも、石川線では2割、浅野川線でも1割減少しています。最も多かった昭和41年には両線で970万人の利用客があり、これと比べると何と7割も減ってしまいました。

皆様にご協力をいただき利用客を増やしたいと考えています。改めて、沿線の皆様のお声に耳を傾けて、ご愛顧いただけるよう努力していきます。



浅電 豆知識! その1

内灘駅に修理工場がありますが、ここでは簡単な修理しかできません。浅電の車両が故障した時や車検の時には、トレーラーに積んで鶴来駅の車両工場に運んで作業をしています。

浅電には電車が5編成(2両連結)ありますが、1年に2~3回くらい鶴来駅の工場に運んでいます。



車検の時はこの様に鶴来でバラバラに分解されます。



鶴来の車両工場

秋の一時、音楽に癒されてみませんか おすまじ

県立音楽堂では、洋楽・邦楽取り混ぜて色んなプログラムが組まれています。

一押しは、11月28日の新日本フィル & O E Kの合同演奏によるマーラーの交響曲で、大編成ならではの醍醐味を満喫していただけます。



浅野川校下の皆様なら、浅電に乗れば音楽堂は直ぐそこです。浅電なら周辺のお店でグラスを傾けながら演奏の余韻に浸ることもできますね。是非、すてきな秋の一時を

詳しくは、**ガイド・チラシ**をご覧ください もっと詳しく



音楽堂 クリック



敷居が高いという方々へ

音楽堂では、毎月1回、**500円**と気軽な料金で音楽を楽しむランチタイムコンサートや子供向けの企画もやっていますよ

毎月「浅伝」をお届けいたします。「こんな話を知りたい」など、ご意見いただければ幸いです。

発行：北陸鉄道鉄道部「浅伝」係 河崎 TEL 272-2221

協力：金沢市都市政策局交通政策課 TEL 220-2038